

令和6年6月3日(月)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

きらきら保育園の園児さんとの植栽

クラウドファンディング事業において計画されていた中札内村のきらきら保育園の園児さんとの植栽活動。5月28日に村に新しくできた鉄道公園の花壇で行われました。参加してくれたのは年長組のライオン組の園児たち。中高養の3年生と一緒にマリーゴールドを植えました。いただいた寄附で購入したマリーゴールドの種がちょうどよい具合に育ち、この日を迎えることになりました。

「様々な世代の住民が美しい村を自分たちの手で作ること」を目的に行ったクラウドファンディング事業。今年度も皆様のおかげで活動が継続しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



道立高等養護学校設置町村交流・連携の会

5月31日、札幌で道立高等養護学校設置町村交流・連携の会が開催されました。

平成26年に設置されたこの会は、各自治体と連携の深い高等養護学校が実習や就労をはじめとする生徒の学習の充実、地域の発展に向けて各地域の取組を交流し合ってきました。今金町長が会長としてこれまで会を支えてこれ、各自治体が主体的に高等養護学校の生徒たちを育てる流れが作り上げられてきました。



当時から高等養護学校への地域の期待は大

きかったことから、各自治体から首長及び教育長が出席し、意見交流をおこなってきました。

会ができた当初に比べると、各自治体と学校の取組も幅広くなったのではないかと思います。会議には本庁から針ヶ谷特別支援教育担当局長や中嶋特別支援教育課長など行政からの出席もあり、山内課長補佐からは、今年度の道教委の取組の説明がありました。

会の中では、中札内高養のクラウドファンディング事業やインクルーシブな学校運営モデル事業についても紹介されました。

中札内村からは上田禎子教育長が出席し、各地域の教育長と意見交流していただきました。

次回は10月に開催予定です。